

2023 年 1 月 25 日
株式会社ビジュアルボイス
ショートショート実行委員会
デロイト トーマツ グループ

News Release

コンテンツ管理や NFT マーケットプレイス、マッチングなど備えた Web3.0 時代のクリエイター支援プラットフォームを今春提供開始

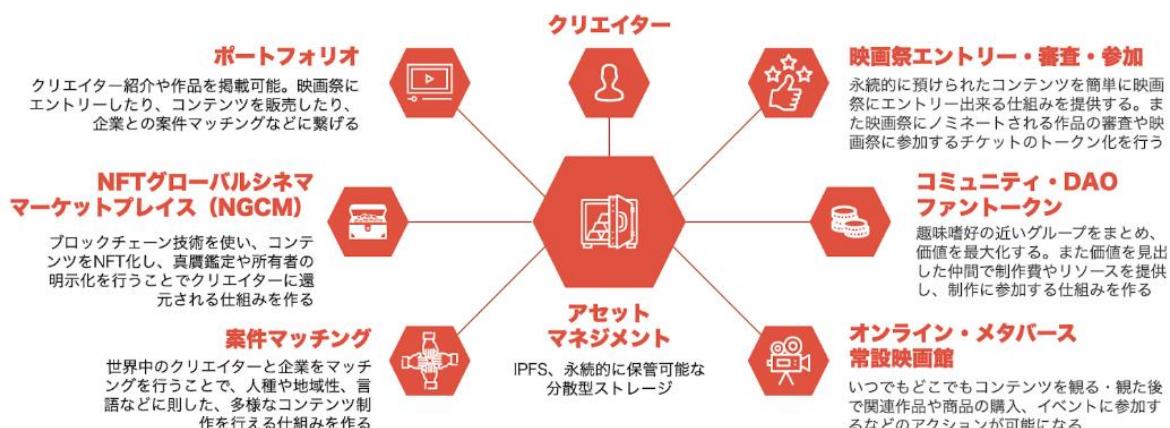
デロイト トーマツ コンサルティングがシステム構築を全面的に支援。6 月の SSFF&ASIA のオープニングにあわせ提供開始。ConsenSys の Web3.0 サービス統合環境「InfuraNFT API」を国内初導入予定

国際短編映画祭 ショートショートフィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA) を通じ、世界 10 万人のクリエイターとのネットワークを持つ株式会社ビジュアルボイス（代表：別所哲也、以下「ビジュアルボイス」）と、NFT などブロックチェーン利活用で幅広い業界にビジネス支援の実績を有するデロイト トーマツ グループのデロイト トーマツ コンサルティング合同会社（代表執行役社長：佐瀬真人）は、2023 年 6 月の SSFF & ASIA 2023 のオープニングにあわせて、クリエイター支援プラットフォーム「Visual Voice Asset Platform (VVAP・仮)」の提供を開始することをお知らせします。なお、先駆けてβ版を 2023 年 4 月 27 日に公開予定です。

クリエイター支援プラットフォーム「Visual Voice Asset Platform (VVAP・仮)」はクリエイターの未来と可能性を広げ、新たな活動の場を想像しファンとの接点を再構築することを目的に昨年 6 月にビジュアルボイスが掲げたプロジェクトを発展的に拡大させたもので、Web3.0 時代に対応した、全方位的にクリエイターの活動を支援するプラットフォームです。

VVAP はクリエイターのコンテンツを資産として永続的に保管可能な分散型ストレージ (IPFS) で管理するアセットマネジメント機能を中心に、クリエイター自身や作品のプロモーションを支援するポートフォリオ機能や、米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(SSFF & ASIA) に直接エントリー出来るような仕組みを作り、クリエイターや作品の価値の向上をサポート、作品の頒布権、上映権、公衆送信権などの売買を可能にする NFT グローバルシネママーケットプレイス機能などを有します。また、SSFF & ASIA で培ってきたネットワークやノウハウに基づき、ブランディングムービーをはじめ企業の様々なクリエイティビティーズとクリエイターのマッチングや、クリエイターとファンを繋ぐコミュニティや DAO の支援、制作費の資金調達やクリエイター支援のためのファントークン運用の機能の提供、オンライン・メタバースでのコンテンツ視聴環境も提供予定です。

これらの機能により、クラウドストレージや動画配信プラットフォームなど個別に契約利用せず、クリエイターが自身のコンテンツを一元的にプロモーション・収益化していくことが可能になります。



VVAP の機能として提供する NFT グローバルシネマーケットをはじめ、クリエイターエコノミーの構築に欠かせないのが収益化していく際の法務、税務。ブロックチェーン技術の活用に豊富な経験と実績を有し、Web3.0 事業に先進的に取り組むほか、デロイト トーマツ グループの有する会計・法務・税部分野の幅広い知見を連携可能なデロイト トーマツ コンサルティングが VVAP のシステム構築をサポートします。

また、VVAP では世界有数のセルフカストディ型ウォレットである MetaMask の開発元である ConsenSys が開発した Web3.0 サービス統合環境である「InfuraNFT API」を導入し、世界中のクリエイター、企業、視聴者に信頼性の高いサービスの提供を可能にします。

ビジュアルボイス代表の別所哲也は「2022 年の映画祭で発表した NFT グローバルシネマーケットの構想が今やっと実現するとき。映画祭に集まる世界のクリエイターの「やりたいこと」を叶えるプラットフォームの誕生に、Web3.0 時代の映画の未来像が見えてきました。」とコメントしています。

また、デロイト トーマツ コンサルティング代表執行役社長の佐瀬真人は「新たな技術や価値観に基づきクリエイターの未来を拓く VVAP の開発は、まさに当社が掲げる“Lead the way”的スローガンと重なるものです。世界のクリエイターがその才能を存分に活かせる環境をデロイト トーマツの多様な専門性でサポートしていきます」とコメントしています。

【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF&ASIA）について】

米国俳優協会（SAG）の会員でもある俳優 別所哲也が、米国で出会った「ショートフィルム」を、新しい映像ジャンルとして日本に紹介したいとの想いから 1999 年にアメリカン・ショート・ショートフィルムフェスティバル創立。2001 年には名称を「ショートショート フィルムフェスティバル（SSFF）」とし、2004 年に米国アカデミー賞公認映画祭に認定されました。また同年、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成を目的とし、「ショートショート フィルムフェスティバル アジア（SSFF ASIA 共催：東京都）」が誕生しました。現在は「SSFF & ASIA」を総称として映画祭を開催しています。

なお、デロイト トーマツ コンサルティングは、企業のエンゲージメント手法として昨今注目を集めるブランデッドムービーの国際短編映画祭として SSFF & ASIA に設けられた公式部門「BRANDED SHORTS」に「Deloitte Digital Award」を創設し、クリエイターの支援のほか、デジタルの可能性の追求にも取り組んでいます。

【株式会社ビジュアルボイスについて】

株式会社ビジュアルボイスは、ショートフィルム（短編映画）の総合ブランド SHORTSHORTS を展開しています。1999 年より開催している米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」（SSFF & ASIA）を中心に、各種上映イベント、作品配給、作品製作、企業や行政などのコラボレーションプロジェクトをプロデュースしています。5G 時代の到来により大容量のデータ通信が可能になることで、スマートフォンなどの携帯デバイスでも高画質な映像コンテンツ・映画作品をより快適に楽しむことができるようになります。その一方で、映画館での鑑賞にとどまらないリアルな場所での映画体験もますます重要視されています。SHORTSHORTS は、若きクリエイターをさまざまな活動から支援するとともに、ショートフィルムの活用場所を広げています。

- ・設立：2006 年
- ・代表取締役社長 別所哲也

<https://v-voice.jp/>

<報道機関の方からの問い合わせ先>

株式会社ビジュアルボイス 担当：田中 TEL：03-5474-8201 ／ E-mail：press@shortshorts.org

デロイト トーマツ グループ 広報担当 高橋 TEL: 03-6213-3210 Email: press-release@tohmatsu.co.jp

〈画像のダウンロード〉

https://drive.google.com/drive/folders/16M_yuhA6v3SUz0BHvCxBfnSgowrQcP8A?usp=sharing

デロイトトーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザリー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツ コーポレート ソリューション合同会社を含む）の総称です。デロイトトーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市以上に1万5千名を超える専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイトトウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数を指します。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課しまだ拘束せることはございません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作業および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作業および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザリー、リスクアドバイザリー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを、Fortune Global 500®の約9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をベース（存在理由）として標榜するデロイトの約345,000名のプロフェッショナルの活動の詳細については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited